

大垣市民病院初期臨床研修概要説明

航空写真



正面(北側)写真



理念

患者中心の医療
良質な医療の提供

TOPICS

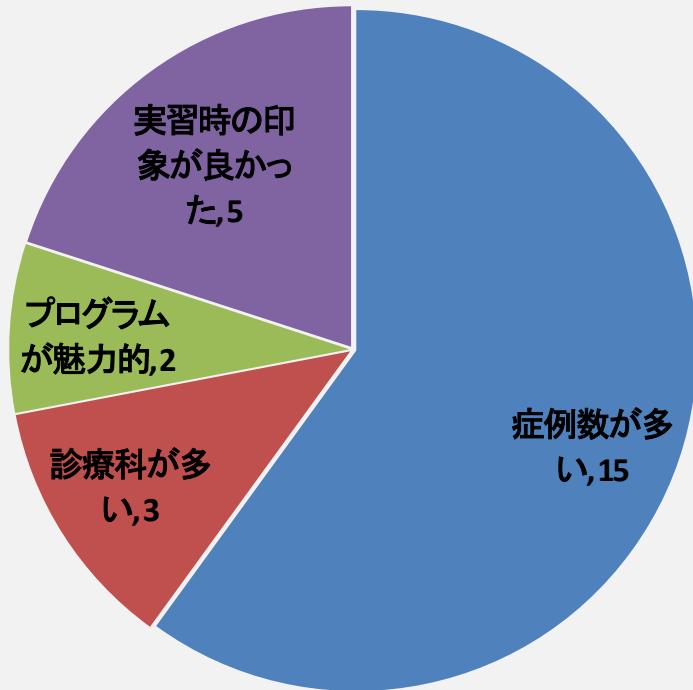
- ★平成26年度採用より研修医募集の定員を1名増員し18名で申請予定。
- ★平成25年度より1年目研修医に学ばせたい内容を盛り込んで臨床研修センター管理の時間帯（毎週金曜日午後）を設けている。
- ★救命救急センター医が5名（うち救急専門医2名）ほど在籍し、充実した救急研修ができるよう努力している。
(救急許可病床は30床)
- ★当院は「DPC医療機関群Ⅱ群(高診療密度病院群)」に指定されました。

初期臨床研修のポイント

- ① 広範囲かつ多数の症例が経験できる
- ② 疾患のバランスのよさ
- ③ 先進的な検査、治療が学べる
- ④ 後期研修に良い条件で残りやすい
- ⑤ 専門医取得の近道
- ⑥ 救命救急宿日直研修で臨床力アップ
- ⑦ 全科ローテーションの採用
- ⑧ 多くの手技を体験できる
- ⑨ 7か月間の選択期間

①広範囲かつ多数の症例が経験できる。

Common diseaseを多数経験でき、
稀な疾患と遭遇する機会も多い



【許可病床】 903床(一般857・結核40・感染6)

平成23年度実績

- ・外来患者数(時間外含) 1日平均 2,353人
- ・入院患者数(延べ) 1日平均 759人

②疾患のバランスのよさ

DPC導入病院中 →全国29位(大学病院を除くと11位)
各疾患ともバランスのとれた患者数

全国順位	施設名	手術	平成23年									
			01 神経系	02 眼科系	03 耳鼻系	04 呼吸器系	05 循環器系	06 消化器系	10 内分泌	14 新生児	15 小児	16 外傷
			無し	有り	無し	有り	無し	有り	無し	有り	無し	有り
1	財団法人 倉敷中央病院	無し	1,228	75	883	2,471	2,284	1,923	680	311	279	324
		有り	272	1,287	679	451	2,392	3,277	212	160	—	953
2	東京女子医科大学病院	無し	1,070	71	196	1,554	1,188	1,919	1,260	622	142	178
		有り	763	1,317	397	330	1,638	2,698	387	589	—	353
3	東京大学医学部附属病院	無し	952	47	295	1,099	1,088	2,167	891	376	87	234
		有り	320	1,964	609	291	930	3,208	163	318	—	341
4	藤田保健衛生大学病院	無し	1,131	113	848	1,344	1,105	2,120	535	151	206	345
		有り	529	1,877	425	285	864	2,008	208	316	—	507
5	順天堂大学医学部附属順天堂医院	無し	1,122	91	545	856	1,126	1,826	491	504	80	101
		有り	448	1,669	685	467	1,168	2,284	156	535	—	463
6	自治医科大学附属病院	無し	1,115	242	271	1,209	914	1,247	537	524	170	307
		有り	362	1,240	524	329	1,257	2,431	174	732	—	292
7	東海大学医学部付属病院	無し	831	373	339	2,538	810	2,069	245	217	71	634
		有り	298	1,358	548	484	1,006	2,200	121	172	—	830
8	慶應義塾大学病院	無し	661	279	327	1,761	846	1,158	397	331	62	141
		有り	320	1,848	680	340	1,101	1,824	108	373	—	287
9	東京慈恵会医科大学附属病院	無し	747	62	616	649	628	1,588	671	127	83	181
		有り	335	2,143	1,370	258	1,118	2,744	125	342	—	515
10	獨協医科大学病院	無し	1,135	61	532	1,624	1,160	2,002	465	559	165	276
		有り	406	1,491	682	245	871	2,154	181	287	—	409
省略												
29	大垣市民病院	無し	743	10	480	2,231	841	1,580	386	180	290	322
		有り	251	729	309	239	1,289	2,368	68	156	—	671

③先進的な検査、治療が学べる

先進的な検査、治療を修得した医師とそれを支える
検査機器やco-medical

- MDCT(マルチスライスコンピュータ断層撮影装置) 4台
- 血管造影機器3台
- IVR-CT Angio装置
- MRI(磁気共鳴画像診断装置) 3台
- PET-CT装置
- フルデジタルガンマカメラ
- ESWL(体外衝撃波結石破碎装置)
- 定位放射線治療装置“NovalisTx”

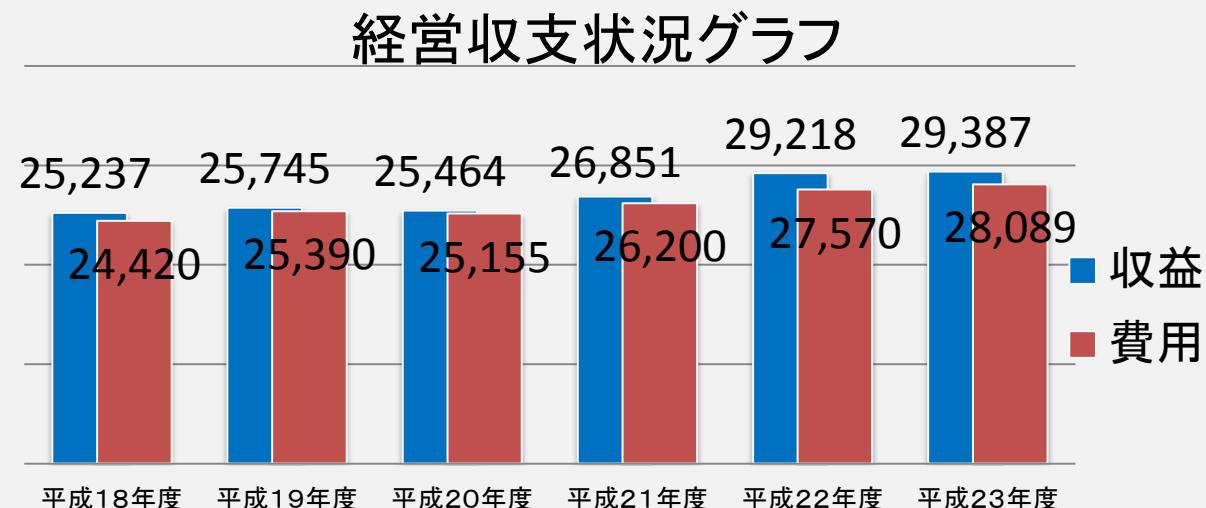


④後期研修に良い条件で残りやすい

当院での初期研修修了者のうち、希望者は正職員として後期研修することが可能

職員数 1,459人 (平成25年3月1日現在)
(医師 187人 うち研修医 32人)

黒字経営できているため、今後も医師の増員を計画している



⑤専門医取得の近道

多種の診療科があり、各々が専門医制度の教育施設認定を取得。後期研修とセットで考えるのも一法。

消化器内科

呼吸器内科

循環器内科

糖尿病・腎臓内科

血液内科

神経内科

総合内科

精神神経科

小児科

第2小児科

(小児循環器、新生児)

外科

(乳腺外科、血管外科)

消化器外科

小児外科

脳神経外科

心臓血管外科

呼吸器外科

形成外科

整形外科

皮膚科

泌尿器科

産婦人科

眼科

頭頸部・耳鼻咽喉科

麻酔科

放射線科

歯科口腔外科

リハビリテーション科

救命救急センター

⑥救命救急宿日直研修で臨床力アップ

平成23年度

救急外来受診者数 45,284人
うち救急車搬送数 9,768人 (1日平均 27人)

時間外受診者数 33,638人
1勤務帯平均約70人(休日は200人超もあり)
(研修医数33人で割ると約1,000人/年)

※時間外受診者数の約90%が一次(準二次多数あり)
約10%が二次、三次

全国屈指の救命救急患者数
一次～三次まで幅広い症例
多くの検査が時間外でも対応可能



大垣市民病院救急医療体制

【時間内】

専任医3人、医師1名、研修医 1～2名

【時間外、休日】

センター医、内科系、外科系、小児科 夜勤各1名

産婦人科、NICU、ICUは専門医が宿日直体制

その他各診療科の医師が常時オンコール待機

研修医は休日日勤4名、準直1名、夜勤3名

(時期によって変更あり)

⑦全科ローテーションの採用

救急や入院患者の診療に役立つminor科(皮膚科、泌尿器科、眼科、頭頸部・耳鼻咽喉科、形成外科)の知識の修得

選択期間は7ヶ月

全科ローテーションの合間を縫って、選択期間は約7ヶ月を捻出

個人の希望に柔軟に対応し、途中での変更も可能

診療科が豊富で、将来を見据えた選択研修が可能

基本研修	循環	胸外	脳外	救急	小児	第二小児	皮膚	形成	消化
	血液	神経		呼吸	麻酔				外科
糖尿・腎臓	整形	耳鼻	泌尿	放射	眼科	産婦人科	選		選
	選				選		精神	地域医療	救急

⑧多くの手技を体験できる

◆指導医の指導のもとで実際に体験できる手技

虫垂炎手術、慢性硬膜下血腫手術、
CV line確保、胸腔穿刺、腹腔穿刺、
腰椎穿刺、上部消化管内視鏡、
気管支ファイバーなど

近年の研修医採用状況(大学別)

出身大学にはこだわりません

研修日程

・基本研修(2週間)

蘇生研修(BLS)、外傷研修(JPTEC)、救急車同乗実習、医師研修、薬剤部門、看護部門、医療技術部門、医療安全部門、電子カルテ研修、事務部門等の様々な研修

・基本研修終了後に各科ローテーション開始

・2年目6月頃までの約14か月が1年目研修

・2年目は産婦人科4週、地域医療4週、精神神経科2週、救急2週と選択研修7か月

・GW明けから救急夜勤等の開始(事前に見習い研修有り)

BLS(蘇生研修)講習会



外傷研修



輸血部門研修



教 育

- ・春期特別講座(当直業務に役立つ各科の救急診療のコツ)
- ・臨床研修センター管理の時間帯(毎週金曜日午後)による講義
- ・救急症例検討会(毎月1回)※2年目より発表
- ・院内CPC(2ヶ月に1回)※2年目より発表
- ・CT、超音波研修
- ・救急手技講習会(CV line・緊急気管内挿管など)
- ・感染対策、医療安全などの研修会

研修協力病院

◆地域医療研修

(揖斐厚生病院、関ヶ原病院、久美愛厚生病院、揖斐郡北西部地域医療センター)

◆精神科研修

(大垣病院、西濃病院、養南病院)

研修医の待遇

【身分】常勤嘱託医

【給与】平成24年度実績(各学年の概算平均額)

単位:円

	基本給 (月額)	諸手当 (月額)	月額合計	賞与(年)	年収 (総支給額)
1年目	323,600	159,080	482,680	860,300	6,600,000
2年目	335,000	263,259	598,259	1,342,400	8,500,000

【※諸手当内訳:扶養手当・通勤手当・住居手当・地域手当・超過勤務手当・特殊勤務手当・宿直手当】

※3年目の年収平均額は約10,400,000

4年目の年収平均額は約12,300,000

【施設】
・研修医室(1年目・2年目)各学年1室完備

・研修医寮有り(男性)(家賃のみ1ヶ月:2500円 食事代等は別)

・女性研修医は仮眠室有り

【その他】寮に入らない人への手当補助あり(1ヶ月最大27000円まで)

UP TO DATE 利用可能 書籍WEB版導入

臨床研修センター開設(平成22年)

- ・医師及びコメディカルを含めたメンバーが研修医の支援等(精神面含む)を行う。

臨床研修センター



シミュレーションセンター開設(平成22年)

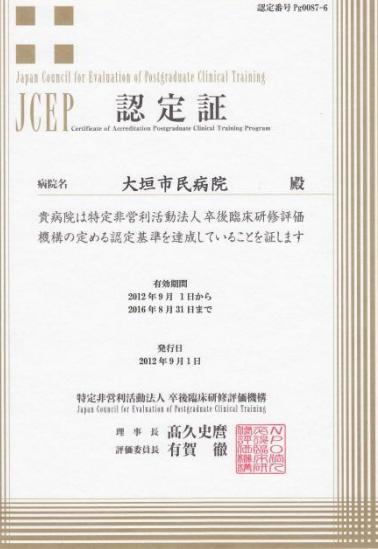
- ・各種教育機材の設置、整備

その他

- ・休暇ローテート(各学年1週間ずつ)の採用
- ・旅費についても学会発表を前提に旅費支給あり
- ・下記に掲げる受講料は病院が負担
BLS、ACLS、JATEC、JPTEC、ICLS、PALS等
- ・研修医の要望の吸い上げ
- ・研修医ミーティング(月1回)、研修医面談(年2-3回)
- ・目安箱(仮称)

シミュレーションセンター





卒後臨床研修評価受審

●研修プログラムや研修環境等の評価を行ってもらい、臨床研修病院のプログラムの改善、よい医師の養成のため、NPO法人卒後臨床研修評価機構による評価を平成22年7月に受審
※臨床研修センター開設、シミュレーションセンター開設、研修医手帳の作成、プログラムの追補、EPOC(オンライン臨床研修評価システム)の導入、各種規定の整備などを行った。



→ 全国で87番目、岐阜県下で3番目に認定



●平成24年7月には前回指摘事項を改善し、認定期間4年の評価をいただきました。
更なる研修環境等の充実、プログラム改善等を行い、より良い臨床研修病院となるよう努力しています。

クラブ活動

下記同好会や、近辺自治体主催のマラソン大会など職員との交流や気分転換できる環境があります。

- ・バスケット同好会
- ・軟式野球部
- ・硬式テニス部
- ・バレーボール同好会
- ・ゴルフ同好会
- ・サッカーチーム
- ・マラソン部
- ・写真部など



病院見学・実習

- 見学・実習を隨時受け付けします

- 申込方法 : 電話かメールのいずれか
- 申込時期 : 希望日の2週間前まで(原則)
- 見学可能日 : 平日
- 見学期間 : 1日単位、原則ご希望に応じます
- 宿泊施設 : あり(男・女)
- その他 : 夜間救急外来との組み合わせ可能
: 見学期間中の昼食は無料

★是非、大垣市民病院を体感してみてください！

沢山の方の応募をお待ちしています！

- ホームページ→臨床研修センターのページに、研修医の声やFacebookを利用して研修の様子等を掲載しておりますので時間がある時にご覧下さい
- 是非、実習に来て研修医に直接話を聴いてみてください！